

## 共 著 理 由 書

学位論文または副論文に、査読がある雑誌へ掲載されたものが必要という条件がある。著者に指導教員と副担当教員以外の者が含まれている際に提出。

広島国際大学大学院 〇〇学研究科長 殿

△△△△には学位申請者の氏名を記載する

広島国際大学大学院  
〇〇学研究科〇〇学専攻  
教授 〇〇 〇〇 印  
(△△△△氏 特別研究指導教員)

この度、私が研究指導をした△ △ △ △氏の学位申請にあたり提出される論文において、筆頭著者の△ △ △ △氏とその特別研究指導教員、および補助指導教員以外の者が共著者となっています。これは本論文の作成にあたり、複数の研究者がそれぞれの立場から研究に参画したためです。本論文は△ △ △ △氏が主になって行った研究が基になっており、共著者が多いことで、本論文の学位申請における価値が損なわれるものではありません。

論文題目および各研究者の役割は下記の通りです。

## 記

論文題目、掲載雑誌名、巻、ページ、発行年

〇 〇 〇 〇

- 〇〇 〇〇助教（広島国際大学〇〇学研究科）：実験計画の立案、実験の遂行、結果の解析にわたる過程において指導を依頼しました。
- 〇〇 〇〇講師（広島国際大学〇〇学研究科）：モデル計算において全般的な指導を依頼しました。
- 〇〇 〇〇薬剤師（〇〇病院）：患者さんからのデータ収集の指導を依頼しました。

私 〇〇 〇〇は、研究指導から討論、論文作成に至る全般にわたり指導・統括を行いました。

指導教員と補助教員も含めて、共著者全員の役割を記載

以 上